

新規受託・内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さてこのたび、下記項目の検査受託を開始することとなりましたのでご案内いたします。(株式会社LSIメディエンス 中央総合ラボラトリー)。

弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。

謹白

記

新規受託項目

- [0867] プロコラーゲンⅢペプチド (P-Ⅲ-P) <<CLIA>>
- [5210] M2BPGi 定量 (Mac-2 結合蛋白糖鎖修飾異性体)

受託開始日

- 令和7年4月1日(火)受付日分より

「3625」M2BPGi、「0867」P-Ⅲ-P (旧法) は、2025年3月31日をもって検査受託を中止いたします。

新	変更箇所	旧	備考
867	コード	867	
プロコラーゲンⅢペプチド (P-Ⅲ-P) «CLIA»	項目名	プロコラーゲンⅢペプチド (P-Ⅲ-P)	
CLIA	測定方法	IRMA(チューブ 固相法)	
3.62~9.52 ng/mL カットオフ値 (肝に線維化のみられる疾患) 6.95 ng/mL	基準値	0.3~0.8 U/mL	*1 *2
0.50 ng/mL 未満	報告下限	0.3 U/mL 未満	
750 ng/mL 以上	報告上限	999,000 U/mL 以上	
2~5日	所要日数	3~6日	
冷蔵 (14日)	保存安定性	冷蔵	

新	変更箇所	旧	備考
5210	コード	3625	
M2BPGi定量 (Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体)	項目名	M2BPGi (Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体)	
CLEIA	測定方法	同左	
0.84 AU/mL未満	基準値	陰性 (-) (C.O.I)1.00未満	
0.10~79.99 AU/mL	報告様式	陽性 (1+) 1.00~2.99 陽性 (2+) 3.00以上	*3
0.10 AU/mL未満	報告下限	(C.O.I) 0.10未満	
80.00 AU/mL以上	報告上限	(C.O.I) 20.00以上	
2~3日	所要日数	同左	
冷蔵 (8日)	保存安定性	冷蔵 (4週)	

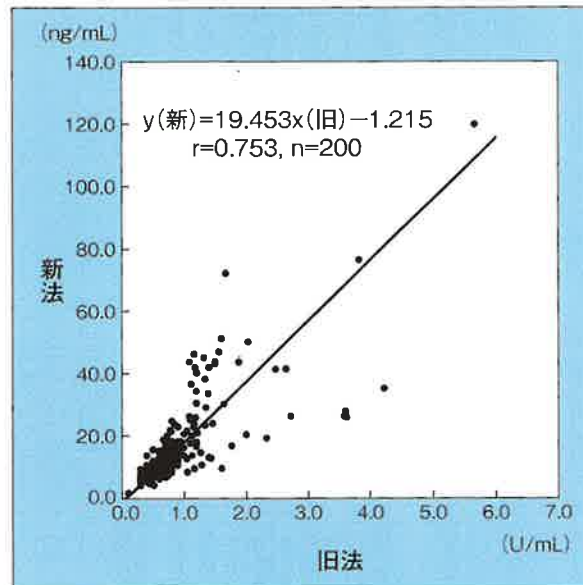
*1: 検体に溶血が認められた場合は低値となる可能性があるため使用を避けてください。

*2: ビオチンを1日5mg以上投与・摂取している場合は、投与後、少なくとも8時間以上経過してから実施してください。

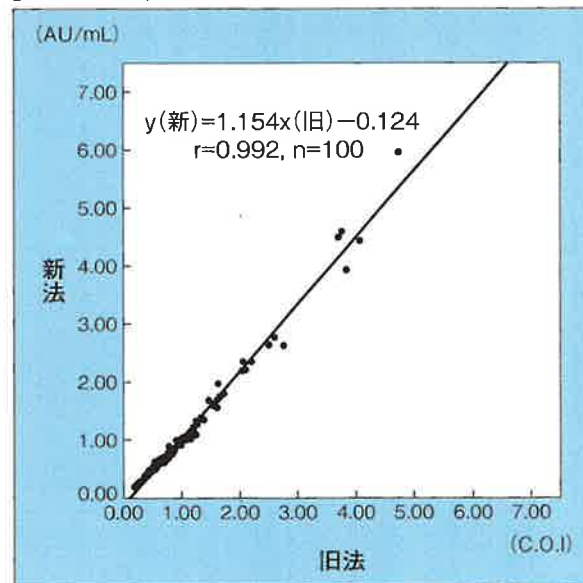
*3: 慢性肝炎または肝硬変の患者 (疑われる患者を含む。) に対して、肝臓の線維化進展の診断補助を目的に実施した場合に算定できます。IV型コラーゲン、P-Ⅲ-P、IV型コラーゲン・7Sまたはヒアルロン酸を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定できます。

新旧二法の相関

[プロコラーゲンⅢペプチド (P-Ⅲ-P)]



[M2BPGi (Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体)]



(社内検討データ)

